

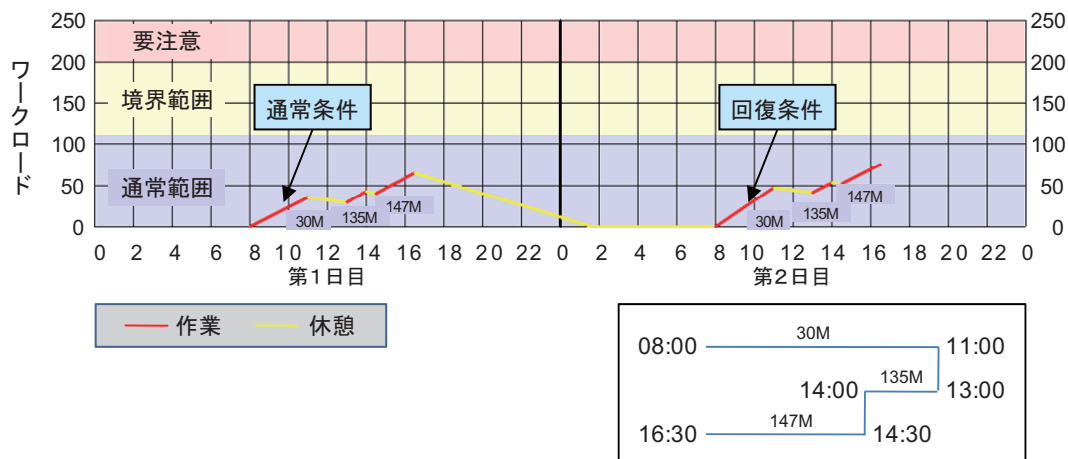
運転士のワークロード・シミュレーション

【概要】

運転士のワークロード（作業負担）管理を支援するツールとして開発された「ワークロード評価スケール」の改良をしました。同ツールのワークロード得点に列車種別とダイヤ設定条件の影響を反映できるようにしました。さらに、休養効果得点の新たな算出方法を組み込み、ワークロード得点の判定基準も追加しました。

【特徴】

実験や現地調査を行わずに、乗務員運用に指定されている作業種別（本線運転、入出区、入換等）、休憩条件、本線運転の補正要因および各々の開始・終了時刻から、運転士の刻々のワークロードが推定できます。



表示例：ダイヤ設定条件によるワークロードの相違

【用途】

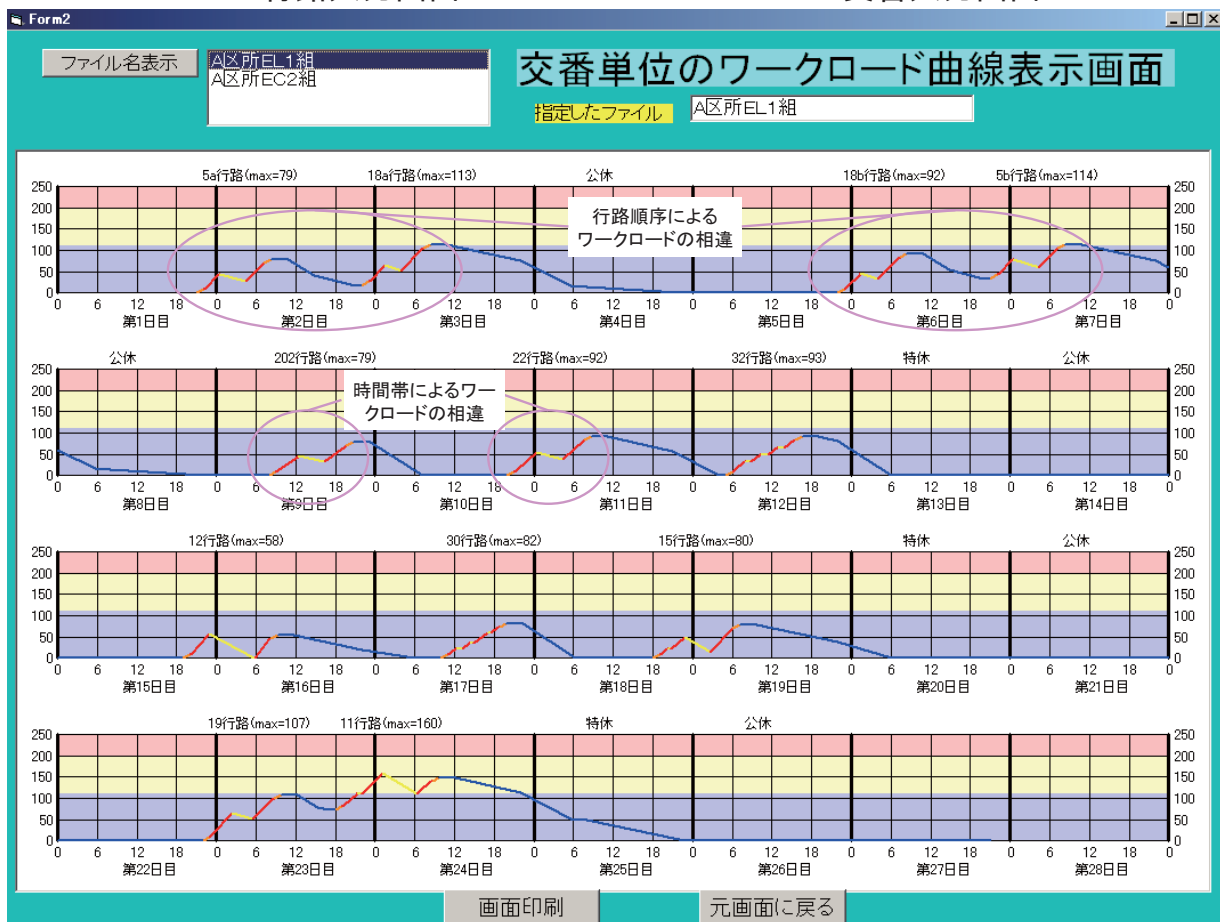
運転士のワークロードがどの程度になるか、見直すべき行路、交番はどれか等、事故防止の重点指導列車や休養管理の重点指導行路の把握に役立ちます。

	A	B	C	D	E	F
1	区所名	行路名	開始時刻	作業名	補正1	補正2
2	A区所	5a行路	2200	準備205		
3		5a行路	2220	本線乗務201	EL旅客213	
4		5a行路	0020	折返し207		
5		5a行路	0025	他区休憩226		
6		5a行路	0425	折返し207		
7		5a行路	0430	本線乗務201	EL旅客213	単複混合232
8		5a行路	0700	整理206		
9		5a行路	0715	退勤33		
10	A区所	12行路	2000	準備205		
11		12行路	2020	本線乗務201	EL旅客213	
12		12行路	2250	出入区203		
13		12行路	2300	他区個室休養222		
14		12行路	0545	出入区203		
15		12行路	0600	本線乗務201	回復運転233	
16		12行路	0800	整理206		
17		12行路	0815	退勤33		
18	A区所	30行路	1100	準備205		
19		30行路	1120	本線乗務201	ワンマン231	
20		30行路	1220	折返し207		
21		30行路	1225	他区休憩226		

行路入力画面

	A	B	C	D	E	F
1	区所名	交番名	当翌	行路名	行路補正1	行路補正2
2	A区所	EL1組		5a行路		
3		EL1組	当日	18a行路	210km以上213	
4		EL1組		公休		
5		EL1組		18b行路		
6		EL1組	当日	5b行路		
7		EL1組		公休		
8		EL1組		202行路	150km未満211	
9		EL1組		22行路	150km未満211	
10		EL1組		32行路		
11		EL1組		特休		
12		EL1組		公休		
13		EL1組		12行路	210km以上213	2車種混み221
14		EL1組		30行路		
15		EL1組		15行路		
16		EL1組		特休		
17		EL1組		公休		
18		EL1組		19行路	210km以上213	
19		EL1組	当日	11行路		
20		EL1組		特休		
21		EL1組		公休		

交番入力画面



交番単位のワークロード表示画面

— 作業 — 休憩 — 通勤 — 自宅休養